## 第1日目:2016年11月16日(水)

## 第63回海岸工学講演会スケジュール [場所:大阪大学中之島センター]

Ī		1日.2010年11月10日(小/			HT 7/2 (	エスノノユ ル 「物川・八阪八丁	· ~			<b>毎5</b> 01(建美党204)
	弗 I 3	会場(10F佐治敬三メモリアルホール)		第2会場(講義室507)		第3会場(講義室406)		第4会場(講義室301)		第5会場(講義室304)
8:4	8:40-8:55 開会式(荒木進歩) 青木委員長									
	1-R1-1	荒木進歩	1-R2-1	斎藤武久	1-R3-	1 桐博英	1-R4-1	水谷法美	1-R5-1	矢野真一郎
	246	全球60kmAGCMを用いた大規模アンサンブル気候予	1	渦度を考慮した強非線形強分散波動方程式による解	88	河口港における河川濁水の流入と堆積過程に関する	145	被覆ブロックの孔形状が流況特性に及ぼす影響に関	202	西表島白浜湾および船浮湾における海水交換過程に
	2.0	測実験とこれを用いた高潮長期評価 〇森信人, 志村智也, 吉田康平, ほか	•	<u>析</u> ○中山恵介, 柿沼太郎		検討 ○中川康之, 高嶋紀子, 村上和男, ほか		する基礎模型実験 〇松下紘資, 東良慶, 忰熊公子, ほか		関する研究 〇吉野 純. 村上 智一. 鵜飼 亮行. ほか
0	05.1	O森信人, 心竹盲也, 白山原干, ほか Storm surge hindcast and return period of a Haiyan-		ソリトン波群の共鳴を対象とした強非線形強分散波動		出水時を含めた那珂川からの土砂供給量の算定と鹿	4.40	作用流体力に基づく透過性構造物のエネルギー散逸	200	Development of a SPH-based method for coastal
0:5	CEJ	like super typhoon	2	方程式による解析	89	島灘における広域土砂動態予測に関する研究	146	性能の評価手法の適用性	203	engineering-related heat diffusion problems
7		OKenzo Kumagai, Nobuhito Mori, Sota Nakajo		中山恵介, 〇清水健司, 柿沼太郎, ほか		〇鵜﨑賢一, 髙橋誠, 武田勇星		〇大井邦昭, 多田毅, 林建二郎		OAbbas Khayyer, Hitoshi Gotoh, Yuma Shimizu
0:6	247	MRI-AGCM3.2Hアンサンブル実験を用いた高潮の将来変化予測に関する研究	3	表面波・内部波共存場における孤立波解	90	下新川海岸入善海底谷周辺の土砂動態に関する研究	147	カーテン式低反射岸壁に設けた空気抜き用スロットの 効果に関する研究	204	大規模塩分成層状況下にある諫早湾の表層水の風 応答特性
		安田誠宏、〇山本耀介、森信人、ほか		山下啓, 〇柿沼太郎, 中山恵介		二階堂竜司, 平野宜一, 〇原文宏, ほか		〇ニェン・セン・ラット、中村孝幸		〇神崎眞人, 李洪源, 杉原裕司, ほか
	248	擬似温暖化実験によるフィリピン・レイテ湾における高	4	数値解析と波動理論に基づく静水圧近似の適用範囲	91	セットバック型放水路の砂州フラッシュ機能の予測モ	148	円筒振動水柱型波力発電ディバイスを載せた有脚式	205	河川感潮域における流量及び物質収支モニタリング
		潮のアンサンブル将来予測 〇豊田将也, 吉野純, 小林智尚	•	C関する検討   ○長谷部 雅伸, 多部田 茂, 早稲田 卓爾		アル 宇多高明, 石川仁憲, ○岡本光永, ほか	0	離岸堤の波浪制御効果と発電効率 喜岡渉, 山内真太朗, 〇藤澤真一郎, ほか		手法の提案 〇楠本仁麦, 鯉渕幸生, 比嘉紘士, ほか
Н	1-R1-2	横木裕宗	1-R2-2	川崎浩司	1-R3-	2 栗山善昭	1-R4-2	有川太郎	1-R5-2	佐々木 淳
		台風の最大潜在強度にもとづく高潮偏差の長期変動	5	四分木格子を適用した有限体積法に基づく数値モデルの構		北東モンスーン波浪の卓越がnet漂砂量に及ぼす影			206	干潟域への沖合底層貧酸素水塊の遡上に関する研
	249	評価	5	築と透過性防波柵周辺の津波浸水流解析への適用	92	響ーニャチャン海岸の事例ー	149	新型1層積消波ブロックの研究開発	200	究
		森信人、〇有吉望、安田誠宏、ほか		〇上野卓也, 由比政年, 天方匡純, ほか		OTran Minh Thanh, 田中仁, 三戸部佑太, ほか		〇高垣 清和, Ahn Sungmo, Hochan Lee, ほか		〇久須遼介, 間瀬友記, Sia Mei Shen, ほか
	250	台風・高潮強度を支配する大気・海洋物理環境場の 特定とその影響評価	6	津波・高潮実験のための自走式造波装置の提案	93	潮汐を考慮したサンゴ州島形成過程の再現実験	150	没水型長周期波対策マウンド構造物の消波メカニズ ムに関する検討	207	東京湾奥部における青潮の湧昇と中層流出現象の現 地観測
2:10		〇中村亮太, 柴山知也		〇臼井彰宏, 平塚優作, 青木伸一, ほか		〇藤川大樹, 田島芳満		三井順, 〇菅章悟, 久保田真一, ほか		〇田中陽二, 中村由行, 比嘉紘士, ほか
1	251	伊勢湾台風の擬似温暖化実験による将来高潮の予	7	地中レーダ(GPR)を用いて把握した津波後の堆積構	94	砂浜干潟併存場において前浜と干潟面を分ける遷急		鉛直スリットを有する透過性構造物の消波性能と底	208	諫早湾内における大規模赤潮の形成プロセス
93		<u>測</u> 〇二宮順一, 森信人, 竹見哲也, ほか	-	造の検証 〇高村まや, 高橋一徳, Christian N. Koyama, ほか		線と汀線との斜交現象 〇橋本佳樹, 小林昭男, 宇多高明, ほか		部流況特性に関する研究 〇山野貴司, 中原悠輔, 重松孝昌, ほか		〇李洪源, 松下康平, 神崎眞人, ほか
2	050	全球大気気候ー波浪結合モデルによる海面粗度を通	0	弱圧縮性二相流格子ボルツマン法による振動水柱型	ΛE	自由表面流れに起因して発生する地盤内の過剰間隙	150	風作用下におけるフレア型護岸の越波と飛沫につい	000	諫早湾における夏季に発生するChattonellaおよび珪
	252	した波浪の気候への影響評価	8	波力発電装置の流体運動解析	90	水圧に関する一考察	152	τ	209	藻赤潮の生態特性と終息時期の予測
		〇志村智也, 竹見哲也, 森信人, ほか		〇喜岡渉, 黒野宏介, 山内真太朗, ほか		○松田達也,前田健一,泉典洋,ほか		村上啓介, 〇杉本直弥, 遠藤政宗, ほか		〇中嶋雅孝, 横山佳裕, 宇野潔, ほか
	253	気象変化による北海道沿岸における中長期波浪変動 特性	9	高精度自由表面境界モデルを用いた粒子法のスロッシング現象への適用	96	礫斜面上を伝播・遡上する波による掃流移動モデル の構築	153	海岸堤防裏法尻の洗掘孔内の流れ場と流速低減効 果に関する水理実験	210	河川水の栄養塩濃度と窒素安定同位体比の変動が 陸域負荷の評価に与える影響
		山下俊彦, 〇佐橋優也, 押田亮祐		〇鶴田修己,後藤仁志,鈴木高二朗,ほか		〇田島芳満, 藤川大樹		〇金子祐人, 三戸部佑太, 乙志和孝, ほか		〇高木秀蔵, 近藤正美, 小林志保, ほか
						_	-	-		
	1-R1-3	高木利光	1-R2-3	岡安章夫	1-R3-	3 信岡尚道	1-R4-3	下迫健一郎	1-R5-3	八木 宏
	254	気候変動を考慮した沿岸浸水リスク予測手法と最適	10	進行波の高精度計算のためのISPH法のエネルギー	97	数値波動水路を用いた沖向き漂砂発生条件に関する		水平振動する単一円柱周りにおける乱流の特性に関	211	大阪湾リアルタイム水質再現予測システムの開発
		な適応策の検討 〇辻尾大樹, Paul Bates		保存性の改善 後藤仁志, Abbas Khayyer, 〇清水裕真		研究 〇平野宜一. 二階堂竜司		する研究 〇松本弘史, 重松孝昌		L 入江政安, ○日下部包, 太田智也, ほか
	OFF	徳島市を対象とした津波による流入水の堤外排水シ	44	粒子法型濁質輸送モデルによる濁水の水面突入・拡	00	高精度MPS法とDEMによる砕波帯漂砂過程の数値シ	156	地形条件と樹木の生長特性を考慮した海岸林の津波	010	
0	255	ミュレーション	11	散過程の数値解析	98	ミュレーション	156	減衰効果に関する数値解析	212	大阪湾沿岸の地形改変が水・物質循環に及ぼす影響
4:5		〇谷口純一,馬場俊孝,三好学,ほか		五十里洋行,後藤仁志,〇松島良太郎		原田英治,五十里洋行,〇居村光孝,ほか		〇面矢晴紀,末満駿一,浅野敏之		〇中谷祐介, 西田修三, 原巧憲
9	256	大洗港における沿岸固定式波力発電装置の実証試 験	12	遡上波先端モデルの3次元LESへの導入と都市型津 波浸水過程への適用	99	水理実験および粒子流LESによるシートフロー漂砂の 内部構造の検討	157	エネルギー貯蔵タンクに作用する津波波力の特性	213	長期高解像度再解析に基づく瀬戸内海内部流動と幼稚仔分散過程の形成メカニズムに関する研究
3:1		〇川口隆, 中野訓雄, 宮島省吾		渡部靖憲, 〇佐々木理沙, 小柳津遥陽, ほか		〇原田英治, 鶴田修己, 後藤仁志		〇荒木進歩, 古瀬智博, 岩崎舜, ほか		小硲大地, 内山雄介, 〇御手洗哲司
	257	縦スリット式直立消波工を利用した波力発電システム	13	OpenFOAM を利用した新潟県上下浜水難事故時の	100	ISPH法による護岸前面洗掘現象の検討	158	街区内における建物群の津波耐力評価に関する模型	214	ロバストな幼稚仔海洋分散評価に向けたLagrange粒
		の不規則波に対する性能評価 〇森本真司, 重松孝昌, 植嶋大地, ほか		遡上域における流れ場の検討 〇長山昭夫, 犬飼直之, 松島康太, ほか		〇三通田脩人, 有川太朗		美験 小笠原敏記, ○三橋寛, 室井宏太, ほか		子追跡モデルの感度解析 〇小硲大地, 内山雄介
	050	磁歪式振動発電デバイスを用いた海岸・港湾施設前	4.4	サクション動態効果を考慮した前浜地形変化の再現	101	OpenFOAMによるDynamic SGSモデルを用いた傾斜	150		015	Impact of reclamation project on mercury-contaminated
	258	面波浪エネルギーの利用に関する研究	14	計算	101	壁面粒子サーマルの数値解析	159	貯蔵タンクの津波漂流対策についての検討 	215	sediment transport from Minamata Bay into the Yatsushiro
Н		斎藤武久, 〇我妻純平, 上野敏幸, ほか		〇白水 元, 佐々真志, 宮武誠		○衞藤俊彦, 菊地卓郎, 大澤範一		坂本佳子, 坂本義則, 〇野中哲也, ほか		OEdistri N. Fathya, Shinichiro Yano, Akito Matsuyama, ほか
			1-R2-4	原田英治		4武若 聡			1-R5-4	村上智一
	259	グラフ理論とコンパクト海洋モデルを用いた最適航路 選定法の開発	15	ADCP移動観測による内灘海岸における離岸流の計 測	102	津波作用に伴う急拡部における地形変化に関する数 値計算	160	準3 次元DEMによる海氷等の離散体の漂流および陸 上遡上の計算法の構築	75	建物の影響及び漂流物の不確定性を考慮した漂流 物被害予測モデルの開発
		内山雄介, 〇黒澤賢太, 小硲大地, ほか		〇犬飼直之, 小宮和樹, 福元 正武, ほか		〇有光剛, 川崎浩司, 高橋智幸		〇木岡信治, 遠藤強, 竹内貴弘, ほか		〇桜庭雅明, 野島和也, 小園裕司
50	260	防波堤および防潮堤の人的被害に対する低減効果	16	波浪境界層内における乱流特性	103	津波越流による河口砂州の侵食実態と津波移動床計	161	杭基礎建物の津波転倒メカニズム検討のための三次	76	福島県沖海域を対象とした海洋拡散予測システムの
-16		の評価に関する基礎的研究 ○星野智史, 増田光一, 居駒知樹, ほか	. •	〇田村仁, William Drennan		算の適用性の検討 ○二階堂竜司,青木伸一		元津波氾濫解析 〇佐藤祐子, 米山望, 奥村与志弘, ほか	, ,	開発と検証 〇上平雄基、川村英之、小林卓也、ほか
8	004		4-	砕波乱流下における炭酸ガス濃度の時空間変動特	404	ダムブレイク型造波による砂丘の津波越流実験と数	400	津波越流時における防波堤の波圧特性と被覆ブロッ		四国・紀伊半島沖における台風通過に伴う黒潮の流
15	261	防護施設の津波避難に及ぼす影響に関する考察	17	性	104	<u></u> 值計算	162	クの安定性に関する実験的検討	//	動構造変化について
		有川太郎,野地徹,〇遠藤雅人,ほか		〇大塚淳一, 渡部靖憲		二階堂竜司、〇青木伸一、荒木進歩、ほか		大村智宏, 八木宏, 〇門安曇, ほか		〇多田拓晃,内山雄介
	262	津波避難シミュレーションを用いた津波避難タワーの   効果の検討	18	高体積率微細気泡流のカ学モデリング	105	Response of Perched Beach Profile under Regular and Irregular Storm Waves	163	直立壁に作用する段波波圧の推定方法	78	紀南分岐流(振り分け潮)の短周期変動に与える海上 風影響について
		〇小柳雄揮, 有川太郎				OChu Duc Thang, Gen Himori, Shin-ichi Aoki		○木原 直人, 甲斐田 秀樹		〇日向博文, 陳敏坤, 片岡智哉
	1-R1-5	富田孝史	1-R2-5	北野利一	1-R3-	加藤 茂	1-R4-5	松本 朗	1-R5-5	中山恵介
	263	群集避難モデルを用いた津波減災対策の地区別選	19	海洋上の離島港湾における確率沖波及び作用波の	106	噴火湾内に位置する漁港港口での堆積と侵食の発生	164	ピロティ構造の部材に働く津波波力に関する実験的	79	西表島網取湾における最大瞬間風速50m/sを超える
		択に関する研究 〇宇野喜之, 鴫原康子, 岡安章夫	.	算定手法 〇平山克也, 相田康洋, 川口浩二, ほか	.55	〇堀江岳人, 小畑 雄大, 橋本 孝治, ほか		研究 ○本田隆英, 小俣哲平, 織田幸伸, ほか	, ,	台風時の流速・波浪観測 〇村上智一, 河野裕美, 下川信也, ほか
Ö	001	〇十野吾之、鳴原原士、両女草大 岩手県大槌町臨海地域における複合災害発生を考		○平山兄也、柏田康洋、川口冶二、はか	40-		10-			2014年秋季に東北地方太平洋沖合から放流した漂流
17:5	264	慮した避難支援マップの作成	20	定手法の高精度化に関する研究	107	関門航路のサンドウェーブの発達特性	165	ピロティ構造を対象とした津浪波力に関する数値解析	80	ブイ観測: 風圧流の影響
<u>-</u>		〇柳川竜一, 岩間俊二, 麦倉哲		○藤木峻, 橋本典明, 川口浩二, ほか		宮崎啓司, 八尋明彦, 〇小野信幸		〇小俣哲平, 本田隆英, 織田幸伸, ほか		〇嶋田陽一, 児玉琢哉
6:3	265	津波避難訓練を繰り返すことによる効果の検証―宮 城県亘理町の事例―	21	海岸護岸周辺の常時微動特性と波浪諸元との関連 性に関する研究	108	大洗磯浜海岸の侵食と大洗水族館の護岸空洞化	166	堤体幅の不連続部を持つ防波堤の腹付被覆エに及 ぼす斜め入射津波の影響について	81	黒潮暖水波及に伴う沖縄本島周辺海域における非対 称海洋構造の形成機構
				京に関する明元    泉宮尊司, 菊地優太, 〇石橋邦彦				〇竺原宗吾,鈴木高二朗,立脇和則,ほか		内山雄介, 〇小谷瑳千花, 山西琢文, ほか
	266	Effect of breakwaters on reduction of fatality ratio during the	22	太平洋沿岸域の波候の統計学的特性について	109	ライフサイクルコストを考慮した鷹巣漁港水域施設機	167	東北地方太平洋沖地震津波の周期特性に着目した	82	現地観測に基づく水温躍層の破壊と鉛直混合に関す
	<b>400</b>	2011 Great East Japan Earthquake and Tsunami OPanon Latcharote, AnawatSuppasrı, Natsukı Hasegawa, ほ	~~		שטו	能の維持管理手法について	10/	橋桁作用力特性の評価	0Z	る研究
Ц		h		〇木村晃, 太田隆夫		〇加藤広之, 西嶋靖子, 上木良太, ほか		〇佐藤崇, 幸左賢二, 山内邦博		〇久保慎也, 二宮順一, 森信人, ほか

第2日目:2016年11月17		会場(10F佐治敬三メモリアルホール)		第2会場(講義室507)		講演会スケジュール [場所:大阪大学 第3会場(講義室406)		第4会場(講義室301)		第5会場(講義室304)		
_			2_D2_	1 小笠原敏記	2_D2_1	黒岩正光	2_D4_1		2_DE_1	上月康則		
		今村文彦 DEM型群集避難シミュレータと航空写真測量の融合	Z-RZ-	■ 気象庁MSM風資料と1点浅海モデルを用いた長期波		赤石 正 元		ハ・コ 康 天		土 月    東      東京湾奥部における柱状採泥に基づく有機汚濁底		
2	267	による津波災害避難計算	23	浪推算システムの日本海への適用	110	実験的研究	168	法に関する一考察	216	の時空間堆積特性		
_		原田英治, 須崎純一, 〇藤井琢也, ほか		〇野中浩一, 山口正隆, 畑田佳男, ほか		〇小林昭男、宇多高明、野志保仁、ほか		〇大野又稔, 渡辺健, 本田隆英		〇呉海鍾, 佐々木淳, 佐野弘明		
2	268	津波避難者発生シミュレーションを用いた津波災害時におけ る住民の危機感の高まりやすさの地域差分析	24	海面気圧の主成分を考慮した全球の統計的波高推 定手法の開発	111	波崎海岸において過去50年間に生じた二つの大規模打線前進	169	Numerical Study on the Stability of Railway Bridge Girder under Tsunami-Induced Loading	217	東京湾における貧酸素化時の底質微生物群集が酸 素消費に与える影響		
<u>ي</u> ي		奥村与志弘, 〇小川夢斗, 土肥裕史, ほか	1	〇岸本理紗子, 森信人, 志村智也, ほか	<u> 1                                   </u>	〇伴野雅之, 栗山善昭, 武若聡		OChathura Manawasekara, Yukinobu Oda, Takahide Honda, ほか		〇遠藤雅実, 鯉渕幸生, 藤田昌史, ほか		
위 2	69	徳島・高知沿岸域における神社の津波被災リスクの 検証	25	北西太平洋における台風発生50年確率波高の長期 的な変動の推定	112	二粒径の蛍光砂を用いた高波浪イベント時における 底質移動動態に関する一考察	170	孤立波によって橋桁に生じる鉛直作用力と桁位置に 関する検討	218	江戸川を通じて東京湾に流入する放射性物質量及 河口域堆積量の推定		
<del>%</del>		〇宇野宏司, 高田知紀, 辻本剛三, ほか		〇畑田佳男, 白神恭平		〇伊波友生, 鈴木崇之, 伴野雅之, ほか		〇幸左賢二, 佐藤崇, 刑春艶		〇大塚文和, 吉松亮一, 川西利昌, ほか		
~ <u> </u>		東北地方太平洋沖地震時の津波瓦礫分布調査に基	<u> 26</u>	太平洋岸沖合のGPS波浪計記録を用いたMSM風	113	多段砂州システムの周期的沖向き移動による地形変	171	直杭式桟橋に作用する津波波力特性に関する実験	219	河口から放出される土砂と海水の混合による沈降低		
-	., 0	づく局所的津波火災リスク判定手法 〇今津雄吾, 野竹宏彰, 関澤愛, ほか	-``	/SWAN波浪推算システムの適用性の検証 野中浩一、山口正隆、〇日野幹雄、ほか		化に対する簡易表現モデルの構築 由比政年、楳田真也、〇山腰司、ほか	.,.	的検討   大村智宏, 〇小林学, 杉松宏一, ほか	2.0	進を考慮した浮遊土砂の数値計算 〇大竹剛史, Ayurzana Badarch, 細山田得三		
	71	津波碑と津波浸水域の位置・対応関係と人的被害に	07	太平洋岸沖合のブイ観測風資料を用いた気象庁	114	Development of fluid-sediment interaction model considering	170	段波の作用を受ける直立壁式の防潮堤の構造応答	220	人工塩性湿地堆積物中における難分解性有機炭素		
	271	関する考察―岩手県沿岸の事例―	"	MSM風資料の精度評価		infiltration/exfiltration for long-term beach profile change and its application to gravel beach	172	に着目した津波波力評価	220	の動態		
2	D1_0	〇平川雄太, 佐藤翔輔, 白幡勝美, ほか 高橋智幸	2 D2	○山口正隆, 野中浩一, 井内国光, ほか   2 小林智尚	0 D2 0	OKim Shin Woong, Cho Yonghwan, Nakamura Tomoaki, ほか 鈴木崇之	2-D4-4	<ul><li>○森谷寛, 石田暢生, 鳥山拓也, ほか</li><li>2 山城 賢</li></ul>	2 DE 2	〇西尾直人,遠藤徹,矢持進 2 岡田知也		
		同情音辛 浸水深と建物被害率を考慮した東日本大震災におけ								【      四 四 四 回     有機泥に吸着するイオンが泥の物理特性に及ぼす		
2		る石巻市での人的被害要因の分析	28	波の方向集中度の出現特性に関する基礎的検討	115	ーツ瀬川河口導流堤周辺における土砂動態の解明	173	久慈港における津波特性の評価	221	響の把握		
		〇長谷川夏来、サッパシーアナワット、牧野嶋文泰、ほか		〇横田雅紀, 小田圭祐, 齋藤隆介, ほか		〇東崚太, 佐藤愼司 マント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		〇中城拓也,幸左賢二,佐藤崇		〇中下慎也、森本優希、金城信隆、ほか		
_   2	273	衛星観測による干渉SAR解析を用いた港湾施設の変 状の計測	29	ALOS-2/PALSAR-2衛星画像を用いた波浪の空間   挙動の推定	116	Tidal Inlet の発達に伴う沿岸漂砂の不連続性に起因する下手海岸での急激な侵食	174	津波に対する防波堤背後の腹付工の滑動抵抗力の 検討	222	堆積泥を燃料とする微生物燃料電池における石炭   造粒物の有効利用		
<u> </u>		〇穴原琢摩, 夏秋嶺, 琴浦毅, ほか		〇西村悠希, 松浦知徳		貝沼征嗣, 遠藤和正, 〇榊原秀作, ほか		三井順, 〇久保田真一, 松本朗, ほか		OTOUCHNARONG, 金城信隆, 日比野忠史, ほか		
<u> </u>		複数地域での同時被災を考慮した高潮災害の集積リスク評価手法に関する研究	30	ニューラルネットワークを用いた日本海沿岸域でのうねり性高波浪の予測に関する研究	117	波と流れの相互干渉を考慮した3次元河口砂州形成 シミュレーション	175	津波・高潮と高波の複合作用による低基混成堤への 波力特性の検討	223	鉄鋼スラグ混合泥における微生物燃料電池の効用		
Ö		〇辻田大揮,安田誠宏,篠原瑞生,ほか		斎藤武久,〇小久保元貴,間瀬肇		黒岩正光, 〇阿南亮平, 渋谷容子, ほか		○喜夛司, 鈴木高二朗, 鶴田修己	L-	〇金城信隆, TOUCHNARONG, 日比野忠史		
	275	大規模水害による臨海大都市空間の浸水特性に関	31	ニューラルネットワークモデルを用いた九州西岸域の	118	海岸侵食を加速する沿岸砂州消失の早期検知に関	1/0	地震・津波・漂流物の複合災害を受ける高架橋の損	224	感潮河川に適用した微生物燃料電池における過電		
	., •	する研究 〇森翔大, 重松孝昌		あびき予測に関する基礎的研究 〇中條壮大、山口龍太、外村隆臣、ほか		する研究 ○高野泰, 佐藤愼司		傷度に関する基礎的検討 〇小尾博俊		圧の低減手法の提案 金城信隆, 馬渡聡, ONASRODEN PAGAYAO, ほかんしん		
	276	平成26年5月に新潟県上下浜で発生した水難事故時	32	東シナ海上の気象津波の伝播増幅過程に関する数	110	浜松篠原海岸の粗粒材養浜区域の沖合で進む大規	177	地震と津波の重畳時における防波堤への作用力に	225	堆積泥への底生藻類の発生と種の遷移		
-	.70	の遡上する波浪の動態把握について	- 3Z	值解析 (四茶十世 月 3 平	119	模侵食		関する研究				
		〇犬飼直之, 落合時光, 小川和真, ほか		〇田中健路, 伊藤大樹, 昌子舜		○貝沼征嗣, 遠藤和正, 榊原秀作, ほか		〇岡田克寛, 鈴木高二朗, 有川太郎		〇森本優希, 三戸勇吾, 中本健二, ほか		
2-1	R1-3	柿沼太郎	2-R2-	3 平山克也	2-R3-3	加藤史訓	2-R4-3	3 太田降夫	2-R5-3	日比野忠史		
		ベトナム・クアダイ海岸における河口デルタ形成と近	33	地域頻度解析手法を用いた茨城県沿岸における確	120	Temporal and spatial characteristics of shoreline	178	堤防線形が津波波圧に与える影響に関する実験的	226	汽水湖の環境要因に対するヤマトシジミの抗酸化力		
-	.,,	年の侵食機構に関する研究	33	率的な高潮浸水想定 〇槙野公平, 信岡尚道	120	variability at Cox's Bazar, Bangladesh	170	研究	220	応答		
		ODinh Van Duy, 田中仁, 三戸部佑太, ほか		■○倶野公平、信岡问旦 ■海洋流動モデルFVCOMとメソ数値予報モデルを用い	404	OUpal Mahamud, Satoshi Takewaka	470	〇上島浩史, 下園武範, 田島芳満 陸上遡上波に対する波力低減のための陸上防波構		○池田雄, 明石詢子, 町田裕樹, ほか 水質, 底質環境特性および底生生物分布特性によっ		
္ပါ <sup>2</sup>		ベトナム・ダラン河口の偏奇と周辺海岸侵食との関連	<u> </u>	た日本周辺海域の高潮推算	121	天竜川河口砂州の浸食パターンと規模に関する研究	179	造物に関する研究	227	八代海の海域区分		
— —		ONguyen Trong Hiep, 田中仁, 三戸部佑太, ほか		川崎浩司、〇二村昌樹、下川信也、ほか	<u> </u>	〇小野智紀, 高橋幹人, 武若聡		〇神田直美,鈴木高二朗,鶴田直己		〇園田吉弘, 滝川清		
	279	ヤンゴン川合流域における潮流特性に関する研究	35	非構造格子海洋流動モデルによる高潮氾濫シミュ レーション	122	波向変動に対する尖角州先端部の応答機構	180	段波津波による船体に作用する波力に関する実験的 考察	228	湧水に着目したコムケ湖の水質変動特性の把握		
.:. 		〇瀬戸祥太, 下園武範, 田島芳満, ほか		〇山城賢, 百合野晃大, 横田雅紀, ほか		〇宮原志帆, 宇多高明, 芹沢真澄		〇榊原繁樹, 砂原俊之, 田中博通, ほか		〇田多一史, 中山恵介, 所立樹, ほか		
ົ  2	280	Tsunami hazard assessment for the Arabian Gulf from earthquakes and surface landslides	36	超巨大台風による伊勢湾湾奥部における高潮浸水	<sup>浸水</sup>	181	潮流発電装置据付時の水中動揺特性と施工限界の推定	229	ROMS-NPZD モデルを用いた黒潮域における中規 海洋変動と低次生産の解析			
		OAnawat Suppasri, Panon Latcharote, Tanuspong Pokavanich, ほか	1	〇川崎浩司, 下川信也, 村上智一		○芹沢真澄, 宇多高明, 宮原志帆		〇松田信彦, 倉原義之介, 江口美希子, ほか		内山雄介, 〇鈴江洋太, 山崎秀勝		
7		ツバル国フナフチ環礁ラグーンの効果的な汚濁改善	37	第二室戸台風にもとづく大阪湾の高潮と浸水範囲に	124	四万十川河口部における砂嘴の発達とBGモデルに	182	越流洗堀深に対する落下高さの影響に関する検討	230	海洋数値モデルを用いた大阪湾におけるマコガレイ		
[		対策に関する数値計算 〇佐藤大作, 横木裕宗	<del> </del>	およぼす気候変動の感度評価 〇澁谷容子, 中條壮大, 金洙列, ほか	'-'	よるその再現 宇多高明, 芹沢真澄, 〇伊達文美, ほか		有川太郎, 上田小百合, 〇五十嵐宏夢, ほか		稚魚の生態系ネットワークの評価 ○杉松宏一、大村智宏、大美博昭、ほか		
2-1			2-R2-	4 安田誠宏	2-R3-4	有働惠子		日川八山, 上出于日日, 〇五十 <u>周</u> 汉岁, 187		O.D. [10]		
	<b>A</b> .	東日本大震災と砂浜海岸エコトーンの攪乱と回復	38	最大風速半径を考慮した可能最大高潮の長期変動	125	堤防残存と樹木を取り入れた地形変化計算と陸地残		*企画セッションは、セッション2-R1-4で	7編すべ	く くての講演がたされ 2-R1-5で終合討論		
_				予測 ○主軽 姉 宣真 刊処 小井 知光	120	存に関する数値実験		を予定しています.	यमा ७			
$_{\mathrm{g}}\vdash$		〇平吹喜彦 震災の干潟の生き物へのインパクトと復旧工事の影		〇吉野 純, 高島 利紗, 小林 智尚 想定台風・想定低気圧の経路の違いによる高潮計算	126	〇浜口耕平, 原野崇, 諏訪義雄, ほか 土砂バランスの崩れにより進む海浜変形と今後の土						
<u>[]</u>	全2	都音		の感度分析		砂管理-湘南海岸の例		詳細は海岸工学委員会ウェブに掲載しる	£9.			
ի—		<ul><li>○金谷弦</li><li>東日本大震災津波後の仙台海岸広域漂砂系の回復</li></ul>		竹下哲也, 姫野一樹, 〇冨永侑歩, ほか ゼロメートル地帯における天文潮を考慮した高潮及		宇多高明、〇三波俊郎、高橋幸一、ほか 出水イベントに伴う福島新田川河口周辺海域におけ						
<u>  [3</u>	<b>全</b> 3	スログへ展火件収後の凹口はFIA場源でおり凹復 状況	40	でロメートル地帯における大文湖を考慮した高潮及び内水浸水計算	127	西ボイベンドに伴う福島新田川河口周辺海域にあげる る懸濁態放射性核種の海洋分散について						
_1	29	Vo Cong HOANG,〇田中仁,三戸部佑太		〇竹下哲也, 姫野一樹, 丹羽竜也, ほか		〇山西琢文, 内山雄介, 岩崎理樹, ほか						
1	<b>È</b> 4	東日本大震災前後の砂浜・砂丘植生・海岸林の変化	41	高潮発生時の越波・越流の遷移過程を対象とした数 値解析		九十九里浜全域における地盤沈下を考慮した沿岸漂  砂量分布の算定						
	28	〇壱岐信二, 中山隆治, 阿部愼太郎, ほか	1	〇鈴山勝之,樋口直人,柴木秀之		〇大木康弘, 宇多高明, 大谷靖郎, ほか						
	<u> </u>				_							

2-R3-5 福山貴子

| 湯砂 | 海に着目して

131

地盤沈下を考慮した九十九里浜全域の長期海浜変

漂砂と堆積作用の繋がり一野積海岸の底質環境変

日本全国の河川から海岸への土砂供給ポテンシャル

〇大谷靖郎, 宇多高明, 大木康弘, ほか

〇関口秀雄, 山崎秀夫, 石田真展, ほか

133 西湘海岸沖海底谷周辺でのNMB 観測データの解析

藤井政人、伊藤一十三、〇立石賢吾、ほか

〇有働恵子, 武田百合子, 横尾善之

と砂浜侵食との関係

小澤敬二,及川隆,〇岡田知也,ほか 企6 海岸・河口の災害復旧事業における防潮堤の位置と 構造の環境上の課題

〇上月康則, 三好順也, 大谷壮介, ほか

湾口防波堤海底部の通水管の流動特性と湾内の溶 存酸素濃度へ及ぼす影響

沿岸域の直立型構造物への環境配慮の取り組みと

2-R1-5 重松孝昌, 日向博文

○清野聡子

課題について

パネル:上記+横山勝英

企7

討論 総合討論

〇猿渡亜由未, 武江寿大, 渡部靖憲

自由表面流れ解析の高精度化

〇梶川勇樹, 黒岩正光, 中山仁成

〇佐藤 兼太, 越村 俊一

川遡上数値計算

冬季の温帯低気圧による高潮の統計的リスク評価

多緩和時間モデルを用いた格子ボルツマン法による

浅水流方程式と乱流モデルを組み合わせた津波河

三戸部佑太, ONeetu Tiwari, 渡辺一也, ほか 高次精度移流解法(WENO法)を用いた津波による港 湾内の地形変化に関する数値計算

2-R2-5 内山雄介

42

	第1:	第1会場(10F佐治敬三メモリアルホール) 第2会場(講義室507)		第2会場(講義室507)	第3会場(講義室406)			第4会場(講義室301)		第5会場(講義室304)
	3-R1-1	松山昌史	3-R2-1	田島芳満	3-R3-1	宮武 誠	3-R4-1	伊藤一教	3-R5-1	1 入江政安
	282	現地の樹木等を含む地盤供試体を用いた水理実験	46	津波規模に応じた河道内水位変動過程に関する数 値実験	135	静岡清水海岸におけるsandbody の移動現象の再現 と海岸保全	183	流起式防波堤のベルト張力推定に関する高精度粒 子法の適用性	231	大阪湾に流入する春季カタクチシラスのモデル化
		〇原野崇, 浜口耕平, 渡邊国広, ほか	1	〇三戸部佑太, 渡辺一也, 田中仁, ほか	1	〇石川仁憲, 宇多高明, 佐藤雅史, ほか		後藤仁志, 〇五十里洋行, 殿最浩司, ほか	7	〇笠毛健生, 白木喜章, 柴木秀之, ほか
_	283	秋田県男鹿市および八峰町における津波堆積物調 査	47	淀川大堰周辺域における津波来襲時の塩水挙動解析への平面二次 元・三次元ハイブリッドモデルの適用性に関する研究	136	動的平衡海浜での突堤による沿岸漂砂量低減効果の定量評価	184	流起式可動防波堤の実大規模実験による応答特性 評価	232	気仙沼湾の狭水道部における流動とクロロフィル車 送に関する調査研究
:20		〇鎌滝孝信, 高渕慎也, 松冨英夫, ほか		〇永島 弘士,米山 望		宇多高明, 石川仁憲, 〇佐藤雅史, ほか		〇東良慶, 伊藤忠男, 半田英明, ほか		〇横山勝英, 夏池真史, 若生優紀, ほか
9-10	284	MASWを活用した潮上帯・潮間帯から潮下帯に至る 干潟堆積土砂構造評価	48	高解像地形データ上のAMR-CIP系津波遡上計算ア プローチ	137	相良須々木海岸の海浜変形と養浜による砂浜創生	185	急角度入射波に対する消波ブロックの安定特性に関 する実験的研究	224	乱流混合過程を含む生態系モデルによる富山湾クロフィルaの鉛直分布の変動解明
8:4		〇渡部要一, 金子崇, 佐々真志, ほか		〇渡部靖憲, 田中仁, 三戸部佑太, ほか		〇佐藤純一郎, 稲葉浩正, 内山賀津高, ほか		小椋進, 鬼頭孝明, 〇森川高徳, ほか		大橋充佳, 〇松浦知徳, 黒田雄斗, ほか
	285	地質・海浜形状・底質特性・化学元素・音声から見た 鳴き砂の特性に関する研究		市街地レイアウトを考慮した岡山市における津波到 達前後の浸水範囲予測および避難時間の検討	138	サンゴ礁州島形成促進のための対策工に関する研究	186	防波堤港内側マウンド被覆ブロックの耐津波安定性 に及ぼす上部工形状の影響		底質中の硫化物に着目した人工干潟のアサリ生息 場への適用性に関する研究
		〇辻本剛三, 玉井昌宏, 高野保英		〇赤穗良輔, 前野詩朗, 高橋巧武, ほか	<u> </u>	〇前田勇司, 琴浦毅, 佐貫宏, ほか		〇三井順, 久保田真一, 松本朗, ほか		〇平澤充成, 善功企, 寺崎英一, ほか
	286	浅海域における海洋レーダを用いた方向スペクトル 推定法	50	歴史データを用いた地震津波規模の再現確率値の 推定法とその精度に関する研究	139	指宿港海岸における再養浜後の養浜砂流出防止工 の効果	187	An enhanced coupled Lagrangian solver for incompressible fluid and non-linear elastic structure interactions	235	再生資源の生物共生型護岸への適用とアサリ生産 基盤としての機能特性
		〇片岡智哉, 永松宏		太田睦基,〇泉宮尊司		〇土屋洋, 津田宗男, 児島和之, ほか		Abbas Khayyer, OHosein Falahaty, Hitoshi Gotoh, ほか		〇河村昂輝, 赤倉康寛, 春田敏雄, ほか
	3-R1-2	2 田中陽二	3-R2-2	後藤仁志	3-R3-2	下園武範		片山裕之	3-R5-2	2 中川康之
	287	かる作派は対する方法	通常号	ガネにあずる明元	140	沿岸砂州からの浅海養浜が汀線回復に及ぼす効果 に関する研究	188	消波ブロック被覆堤における消波工の被災・補修過 程のモデル化	236	八代港内の人工干潟における環境変化とベントス 集構造
		〇坂井伸一, 松山昌史		Rusila Savau, 〇仲座栄三, 稲垣賢人	<u></u>	〇檜森弦, Chu Duc Thang, 青木伸一		〇河村裕之, 太田隆夫, 松見吉晴, ほか		〇田中ゆう子, 増田龍哉, 倉原義之介, ほか
0	288	海洋レーダを用いた伊勢湾における津波の到来・副振動観測	51	防護施設の被災度を考慮した津波浸水範囲評価手 法の開発	141	石川海岸片山津工区の土砂動態を活かした動的養 浜手法の検討	189	Assessment of Design Alternation via 2D Physical Modelling in the Main Breakwater of Colombo Port Expansion Project	237	汽水性希少ハゼ類から見た瀬戸内海における保全 上重要な汽水域の抽出
2		〇渡久地優, 藤井智史, 日向博文		〇関克己, 有川太郎, 富田孝史, ほか		内堀伸吾,藤田和恵,〇福田晃正,ほか		OA. Silva, K. Subasinghe, C.Rajapaksha, ほか		〇乾隆帝, 竹川有哉, 赤松良久
30-1	289	伊勢湾の海洋レーダで得られた流速の精度評価法 の検討	52	緊急地震速報を用いた二段階多数津波シナリオ解析 による最悪シナリオ即時推定	142	気候変動に伴う波浪特性の変化が皆生海岸の地形 に与える影響について	190	津波越流による海岸堤防裏法尻保護工の衝撃時の 被災特性に関する実験的研究		投石礁での海藻現存量の変動特性と推定法
ë		〇坪野 考樹, 三角 和弘, 津旨 大輔, ほか		〇古屋敬士, 越村俊一, 日野亮太, ほか		〇小坂田祐紀, 澁谷容子, 森信人, ほか		前野詩朗、吉田圭介、〇荒木大輔、ほか		山下俊彦, 〇渡邉俊, 佐藤仁
	290	合成開ロレーダによる海岸地形情報の抽出	53	複数津波の来襲により生じた青森県三沢の海岸林破壊現象の検証	143	静岡県福田浅羽海岸サンドバイパス吐出口周辺によけるUAVを用いた地形変化監視手法の適用	191	津波による越流洗掘を低減する新しい堤防裏法面形状に関する条察	239	月別外カ再現計算を用いた西表島北西部海域の ミショウブ分布条件の評価
		行川修平,〇松本顕政,武若聡		〇田中規夫、佐藤創、赤崎佑太、ほか	<del>                                     </del>	松葉義直,佐藤愼司,〇波多野景治		〇石河雅典, 上月康則, 山中亮一, ほか		〇中瀬浩太,村上智一,河野裕美,ほか
	通常号	塩分センサーによって得られた塩分計測値に及ぼす 懸濁物質の影響に関する基礎的研究	54	堤防前面の樹林帯の厚みと樹木倒伏が堤防越流量 に与える影響の実験的検討	144	新潟県四ツ郷屋海岸のサンドパック突堤周辺におけるUAVを用いた地形変化モニタリング	192	海岸堤防・護岸の表ノリ下端からの吸出し量予測法 の改良	240	西表島崎山湾における造礁サンゴの分布とその特 環境との関係
		○徳永貴久, 速水祐一		〇五十嵐善哉, 田中規夫		〇松葉義直, 佐藤愼司, 村瀬博俊, ほか		〇吉澤章太, 山本吉道, Wirayut Kuisorn		〇下川信也, 河野裕美, 村上智一, ほか
	2_D1_2	b 佐熙炎ョ	2_02_2	森 信人	2_D2_2		2-04-2	<b>局</b> 柿木哲哉	2_DE_2	3大村智宏
		3 作野裕司 アロングトラック干渉SARによる波浪計測	55			陸田秀実   段波の発生に着目した福島県沿岸の津波被害発生   機構に関する研究	193	仲へ 台 成   漂流物群を伴う氾濫場の平面実験とその特性の分   #	241	3 人刊 管 本 汽水域湿地帯における二酸化炭素フラックスの季 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		 ○児島正一郎,梅原俊彦,灘井章嗣	1	〇李漢洙, 下山知久	1	大熊将平, 〇佐藤愼司, 山中悠資, ほか		〇櫻澤崇史, 田島芳満		〇大谷壮介, 鞠川純平, 川崎太輝, ほか
_	292	DSMの半自動作成による2011年津波時の沿岸被害 把握の試み	56	Influence of Small Islands against Tsunami Wave Impact along Sumatra Island	68	南海トラフ巨大津波のソリトン分裂に関する研究	194	陸上遡上津波中の漂流物挙動に関する研究	242	都市沿岸域の人工湿地における干潟干出面、海面および海底面のCO2交換の評価手法
4:50 C:4		有働恵子, 〇武田百合子, 越村俊一	1	OTeuku Muhammad Rasyif, Shigeru Kato, Syamsidik, ほか	1	〇山中悠資, 佐藤愼司, 田島芳満, ほか	]	〇甲斐田秀樹, 木原直人		〇遠藤徹, 中野雄介, 筏紀晶
Т	293	Satellite-based Monitoring of Behavior of Fine Sediment Discharged from Rivers	57	Analysis of T-phase and tsunami signals associated with the 2011 Tohoku earthquake acquired by CTBT water-column hydrophone triplets	155	津波が防波堤を越流する時の3次元流動に関する研究	195	吐水槽による排水機場の津波減勢効果に関する水 理模型実験	243	比較順位法を用いた生物多様性と教育に関する 潟の生態系サービスの経済評価の検討
3:10		OKavinda Gunasekara, Yoshimitsu Tajima, Ryota Higashi, ほか	OHiroyuki Matsumoto, Georgios Haralabus, Mario Zampolli, ほか		〇石本健治, 上村昇大, 井崎丈, ほか	1 1	〇中矢哲郎, 桐博英, 安瀬地一作		岡田知也, 井芹絵里奈, 〇三戸勇吾, ほか	
	294	濁度推定手法に基づく静止海色衛星COMS/GOCIを用いた青潮分布の把握	58	津波波源内の海面擾乱に関する水理実験および数 値計算	69	津波解析における信頼性の高い市街地浸水モデル に関するスパコンを用いた検討	196	フレアブロックを組み合わせた人工リーフの波浪低減効果	244	宮城県岩沼市における海岸林を活用した多重防 津波被害軽減効果
		〇比嘉紘士, 中村由行, 田中陽二, ほか		〇藤原岳大, 坂本匡史, 高橋智幸		〇大石裕介, 今村文彦, 菅原大助, ほか		〇太田隆夫, 松見吉晴, 竹鼻直人, ほか		〇大平浩之, 林晃大, 山下啓, ほか
	295	浅海変形後の多方向不規則波を造波するための造 波装置改良	59	計算知能を援用した津波波源の逆推定	70	津波による油拡散現象に関するVOF法の3次元多相 流解析	197	波浪の履歴特性を取り入れた直立護岸の被災発生 予測に関する研究	245	確率台風モデル、高潮モデルおよびニューラルネワークを用いた高潮偏差の長期評価
		平山克也, 〇中村聡孝, 相田康洋		イヤンエッカムリア, 〇浅野敏之		OPHAM VAN PHUC, 吉田絢, 今津雄吾, ほか		斎藤武久, 〇松原卓也		〇岩部紫織, 森信人, 中條壮大, ほか
	3-R1-4	接部靖憲	3-R2-4	由比政年	3-R3-4	猿渡亜由未		鈴木高二朗	3-R5-4	4 五十里洋行
	64	傾斜堤におけるhc/H0=0~1の範囲での越波水理模型実験	60	GNSSによるリアルタイム断層推定情報の津波解析 への適用手法の検討	71	震災漂流物の漂流推定手法と津波火災の発生推定手法の開発	198	気候変動が防波堤築造工事に与える影響と対策案の検討	83	半閉鎖性海域湾口部における成層期および成層 壊期の流動構造と海水交換について
		〇姫野一樹, 竹下哲也, 五十嵐, ほか		富田孝史,〇千田優		〇小竹康夫、磯貝初奈、松村章子、ほか	ـــــــ	内山雄介,〇吉木智軌,多田拓晃,ほか		
-16:20	65	沿岸市街地模型を用いた津波浸水実験	61	修正された東北地方太平洋沖地震津波モデルによる 福島第一原発サイトへの影響再評価 会社文章 〇世間悠年 同は#一 ほか	72	津波漂流物モデルの現地スケール問題への適用に 関する考察	199	地盤性状変化を考慮した海岸道路の後浜斜面の高 波による破壊メカニズムの解明	85	海洋レーダおよび定点自動観測によって得られ種データの4次元変分データ同化

〇鴫原良典, 許松, 多田毅

および油の移流拡散予測

〇森永貴之, 三上貴仁, 柴山知也

〇小園裕司, 高橋智幸, 桜庭雅明, ほか

73

74

東京湾における津波による石油タンクの安全性評価

複数の移動形態を考慮した災害がれきの発生・移動 予測モデルの開発 〇本間大輔, 宮武誠, 佐々真志, ほか

松田達也, 〇山口敦志, 前田健一, ほか

〇提箸真弘, 岡安章夫, 本田陽一, ほか

200

201

実験的考察

ジェット流による二層地盤の洗掘メカニズムに関する

密度成層流における人工海底マウンドの鉛直混合効 果の評価 〇岡田輝久, 入江政安, 桑田岳治, ほか

〇今井優樹, 森信人, 二宮順一, ほか

〇佐貫宏, 渋尾欣弘, 李星愛, ほか

モデルを用いた沿岸流の解析

86

87

不規則波浪のStokes Driftを考慮した海洋・波浪結合

様々な氾濫因子を考慮した都市沿岸部の氾濫予測

松冨英夫、〇今野史子、齋川聖、ほか 16:30-16:40 閉会式(渡部靖憲) 森編集小委員長、佐々木幹事長

66

る水理実験

〇安田誠宏, 宮上大輝, Adi Prasetyo, ほか

三戸部佑太, 〇髙松怜菜, 今井健太郎, ほか

津波氾濫水密度の土砂堆積や遡上高への影響

津波流入条件と沿岸湖沼地形変化量の関係に関す

今村文彦, 〇岩間俊二, 國枝雄一, ほか

井上拓也, 〇阿部孝志, 越村俊一, ほか

予測の高精度化

〇小池信昭

62

63

アンサンブルカルマンスムーザーを用いた津波即時

多角形領域接続・MPI並列による広域津波解析の効率化